



2021年11月15日

各位

会社名 株式会社アンビスホールディングス
代表者名 代表取締役CEO 柴原 慶一
(コード番号: 7071 東証JASDAQ)
問合せ先 取締役CFO 中川 徹哉
(TEL. 03-6262-5105)

3ヶ年計画「Amvis 2023」の上方修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年11月16日に発表いたしました3ヶ年計画「Amvis 2023」を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、2022年9月期の修正予想は、2021年11月11日付「2021年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の数値から変更はございません。

記

■「Amvis 2023」修正の内容

	2021年9月期		2022年9月期		2023年9月期	
	当初予想	実績	当初計画	修正予想	当初計画	修正計画
定員数(名)	1,883	1,977	2,392	2,764	2,892	3,411
売上高(百万円)	14,045	15,334	19,946	21,682	24,432	29,250
営業利益(百万円)	2,307	3,784	4,054	4,965	5,118	6,739
当期純利益(百万円)	1,633	2,627	2,508	3,301	3,102	4,471

■修正の理由

当社グループは、「世界で最もエキサイティングな医療・ヘルスケアカンパニーへ」というVisionのもと、2021年9月期からの3ヶ年計画「Amvis 2023」の達成に向けて事業を推進してきました。

当該計画の策定にあたっては、新型コロナウイルス感染症を含めた様々な要因が当社グループ業績に与える影響を精査した上で数値目標を策定いたしました。しかしながら、初年度にあたる2021年9月期は、新型コロナウイルス感染症が再拡大した環境においても、既存施設、新規施設ともに稼働率は順調に推移しました。特に、既存施設の稼働率は過去最高水準を推移しております。また、本社集約型管理体制のもと、本社と施設の密な連携による運営体制強化によって、収益性が向上しました。具体的には、安定稼働拠点増加による新規開設時の初期赤字負担軽減、大型施設の開設及びドミナント展開による経営の効率化の推進、精度の高い稼働率予測及び当該見通しに基づいた適時・適切な採用体制の構築によるものになります。その結果、主要指標の全てにおいて当初予想数値を大きく上回り、特に、当期純利益は2022年9月期の当初計画を超える結果となりました。

以上の状況を踏まえ、新型コロナウイルス感染症による今後の影響は予想が難しい面があるものの、2022年9月期及び2023年9月期の計画を当初公表した数値から上方修正いたします。

※上記の計画及び予想数値は、本資料の公表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上